

町田都市計画事業 南町田駅周辺土地地区画整理事業
 工事説明会（第2回）開催結果

町田都市計画事業 南町田駅周辺土地整理事業 工事説明会（第2回）開催結果

日 時	2016年12月18日(日) 午後2時00分～午後3時30分
場 所	セミナープラス南町田 2階ホール
出席者	<p>【参加者数】 101名</p> <p>鶴間一丁目：14名、鶴間二丁目：17名、鶴間三丁目：23名 鶴間四丁目：12名、鶴間五丁目：5名、鶴間六丁目：9名 鶴間七丁目：1名、鶴間八丁目：1名、南町田二丁目：1名 南町田三丁目：1名、南町田四丁目：1名、南町田五丁目：3名 その他市内：7名、市外など（東京都など）：6名</p> <p>【東京急行電鉄株式会社】（以下略称 東急電鉄） 都市創造本部 開発事業部 沿線都内開発部 南町田担当： 貝田課長・勝畑課長補佐・羽野課長補佐・久家</p> <p>【町田市】 都市づくり部 都市政策課 : 神蔵課長・荒木担当係長 地区街づくり課：平本課長・加藤 市街地開発係長</p> <p>【株式会社東急レクリエーション】（以下略称 東急レク） 不動産事業部 林部長</p> <p>【東急建設株式会社】（以下略称 東急建設） 首都圏土木支店 鈴木所長、根来主任</p> <p>【東急設計コンサルタント】4名</p>
次 第	<p>○開会の辞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主旨説明 ・出席者紹介 ・代表施行者挨拶 <p>○計画概要説明（東急電鉄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南町田駅周辺土地地区画整理事業のご説明 <p>○工事内容説明（東急建設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南町田駅周辺土地地区画整理事業に伴う基盤整備工事のご説明 <p>○その他（町田市・東急電鉄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランベリーモール閉店後の地区内通路通行について ・埋蔵文化財調査について <p>○質疑、意見交換</p> <p>○閉会</p>

<p>配布資料</p>	<p>町田都市計画事業南町田駅周辺土地地区画整理事業 工事説明会資料</p>
<p>質疑応答・意見交換の概要</p>	<p>以下（市）：町田市 （東急）：東急電鉄）（東建）：東急建設）</p> <p>（鶴間一丁目：男性）</p> <p>・新設道路とイチョウ通りの交差点に、従来から信号と横断歩道の設置を要望しているが、警察との協議はどうなっているのか。</p> <p>⇒（市）道路計画については、2016年5月16日付で、道路法第95条第2項に基づいた町田警察署との計画協議を完了しました。道路幅員、信号機、交通規制、区画線、交通安全施設等を含む詳細につきましては、現在設計協議の中で協議継続中でございます。地元からのご要望も踏まえ、警視庁との協議を継続中です。</p> <p>（鶴間一丁目：男性）</p> <p>・さわやか広場の周辺は、二輪草とキツネノカミソリの群生地になっている。ショベルカーやダンプが入ると全滅してしまう。群生地の周辺を工事する場合は、手作業で行う等の対応で造成工事をしてほしい。</p> <p>⇒（市）特定種を保護し移植することは考えておりません。特に野草は生育環境が変われば自生しなくなるものであり、新しい公園では、その野草にとっての生育環境に適さなくなることも考えられます。ただ、近隣の方々がこれまで公園内の野草保護の活動をなさっていることは承知していますので、今後工事施工者とも相談しながら、どのようなことができるのか検討したいと考えています。</p> <p>（鶴間一丁目：男性）</p> <p>・商業施設の工事説明は2月と聞いているが、郵便局、東急ストア等がどこにいつ移るのか説明して欲しい。</p> <p>・工事期間中に車輛規制等で車の通行が出来なくなるのか。</p> <p>⇒（東急）工事期間中の仮設営業について、東急ストアは仮設店舗での営業を予定しております。以前駐輪場だった場所にて来年3月中旬頃から仮設の営業を予定しております。モール閉店は2/12を予定しておりますので、その間は少しお休みを頂くこととなります。郵便局については、2/24まで現在の店舗で営業いたしまして、2/25、2/26は休業し、2/27からセミナープラス南町田1階で仮設郵便局の営業を開始する予定でございます。仮設営業の詳細に関しては、決定し次第、プロジェクトホームページでご案内してまいります。</p> <p>⇒（東建）車の通行については、工事個所で片側通行等が生じる場合はありますが、廃止するモール内道路とけやき通りを除いて、まったく通行ができなくなる場所はありません。</p>

（鶴間三丁目：男性）

・夜間作業、時間外作業について、警察等所轄関係者機関から作業時間を指定された作業、鉄道近接作業とは、主にどのような作業になるのか。工事の際の騒音規制値はどのくらいになるのか。

⇒（東建）想定される夜間作業についての詳細は今後警察と調整する予定になっておりますが、国道16号のランプ接続などが夜間工事の対象となると考えております。また、一部新設道路工事の際に、鉄道近接工事が発生するため、東急電鉄保線区の方と協議し、夜間工事と昼間工事を分けていくこととなります。

騒音・振動の数値は法律や東京都の規制で、騒音85デシベル、振動75デシベルが上限値となっております。法令を遵守して、可能な限り騒音・振動を低減できる重機や工法を選定し、作業を進めたいと考えております。

（不明：男性）

・調整池の横のスポーツ広場は、少年サッカーや野球等で使用している。私自身も長年管理をしてきており、現状は安全にスポーツができる環境である。今回の開発で、スポーツ広場の上部を公園として整備することだが、今までと同じ様に、安全にスポーツができる環境が保たれるのか。

・調整池の工事の手順を教えてください。

・せせらぎ広場について、一部削られると聞いているが計画内容を教えてください。

⇒（市）現在、スポーツ広場は運営委員会の方が使用、管理をしていることは承知しております。今回の計画で、今のスポーツ広場や鶴間公園について、幅広い年代の方がスポーツに親しむ機能を入れていく予定です。公園施設として、誰もが平等に利用できる仕組みを作っていくことを考えております。スポーツ広場についても、多くの方が利用できるように考えており、多くの人目が行き届くことにより不審者等が出没しにくい環境に整備していきますので、安全に使用できると考えております。

⇒（東建）最初に既存の調整池の改修を、既存の調整池機能を確保しながら施工し、上部を埋め戻し、暫定的に利用できるようにと考えております。その後、現在のスポーツ広場部分に増設する調整池を造る手順で考えております。調整池の容量としては、現在の約9,000m³から約20,000m³に増設する計画で、調整池の工事開始は1/10から予定しております。

⇒（市）調整池工事中、スポーツ広場として利用できる範囲は、現状の1/3程度になりますが、工事期間中も使用できるように施工計画を考えております。

⇒（市）せせらぎ広場は、NPO法人境川緑のルネッサンスに尽力いただき、管理しており、現計画もルネッサンスの皆様と協議しながら検討してまいりました。

（鶴間六丁目：女性）

・工事順序、工事内容のスライドはホームページに掲載されているのか、掲載されていなければいつ掲載されるのか。出来るだけ早く掲載してほしい。

⇒（東急）年明けには、本日使用したスライドを、プロジェクトのホームページに掲載する予定です。

（鶴間六丁目：男性）

・グランベリーモールの工事について、スピード感を持って工期短縮に努めて欲しい。

・鶴間公園の入口に町田警察署の物置がある。交番が北口に設置されるそうなので、物置も移動させてほしい。また、同じ場所に当初区画整理事業の記念碑があるが、公園内に再設置してはどうか。

⇒（東急）2019年度後半のまちびらきを目指して、モールの建替工事を進めてまいります。来年2月に別途、商業施設建替に関する説明会を行う予定でございます。

⇒（市）町田警察の物置については、警察側と協議してまいります。また、記念碑については、存置する方向で、公園の詳細設計を通じて設置場所を検討してまいります。

（鶴間一丁目：男性）

・多目的広場は、南地区唯一の緊急時ヘリコプター発着場となっている。工事期間中の発着場所は確保されているのか。

⇒（市）工事中においても、緊急時のヘリ発着用スペースを確保しながら工事を行うよう、施工計画を検討します。

（鶴間二丁目：男性）

・1602号線新設道路の使用開始は、いつになるのか。

・新設道路とイチョウ通りの交差点に信号と横断歩道が必要なので、継続して協議してほしい。また、新設道路とユリノキ通りの交差点も渡りにくい場所に横断歩道を設置しているように思う。改善してほしい。

⇒（東建）新設道路は、2018年6月ごろの通行開始を予定しております。

⇒（市）新設道路東側の信号・横断歩道の設置については、地域の皆様からの声を受け、市としても警視庁と協議しているところです。警視庁は交差点をコンパクトに設計することを重視しており、ご意見を踏まえ、今後設計協議を進めてまいります。

（鶴間六丁目：男性）

- ・南北自由通路は具体的にどうなるのか。改札口はどうなるのか。
- ・ケーズデンキの複合利用ゾーンは、具体的にどのようになるのか。

⇒（東急）今回の計画が完成すると、駅北口、駅改札、南北自由通路、街区間デッキ、新しい商業施設がほぼ同じ地盤レベルとなるため、駅の南北をほぼフラットに行き来することが可能となります。

⇒（市）自由通路は町田市の施設として24時間開放していく予定です。

⇒（市）ケーズデンキのある複合利用ゾーンは、鶴間町内会から銀河歩道橋の利用勝手が芳しくないとお声をいただいておりますので、歩道橋に続く歩行空間を確保しながら、今後どのような土地利用ができるか今後検討していく予定です。

以上